

コロナ禍を越えて

各学校では新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3月から断続的に続いた臨時休業の後、2週間の学校再開期を経て、6月8日(月)から全面再開となりました。

感染症が拡大した時期は、「オーバーシュート」「クラスター」「ソーシャルディスタンス」などのカタカナ言葉を耳にしました。そして、現在は「アフターコロナ」「ウイズコロナ」と言われるまでに感染症の拡大は収束してきました。めまぐるしい言葉の変遷は、日々状況が変化する中で、日本をはじめ、世界中の人々が全力で臨んできた足跡にも思えます。そして、感染症の拡大を抑えつつ日常生活を送るための「新しい生活様式」が定着しつつあります。

私たちは、コロナ禍を経て、子どもたちが学校に集い、学ぶことの大切さを改めて実感しました。また、オンラインによる授業の可能性も新たに見い出されています。

オンラインによる授業は、世界中の多様な他者とともに、新たな価値を創造していく学習を可能にするものですが、まずは、児童生徒の学びを止めないということを目指し、GIGAスクール構想の実現に向けたICT機器の整備の状況に応じて、できることから、教育の情報化を全力で推進して参ります。

幼児教育系のスタート！！

本年度、4月より総合教育センター内に「**幼児教育係**」を新設しました。

幼児教育の質の向上を図るためには、保育教育士（保育所保育士・こども園保育教諭・幼稚園教諭を総称した高松市独自の職名）の研修が欠かせません。

これまで高松市では、公立の保育所・こども園・幼稚園の職員研修については、市長部局と教育委員会との所管に分かれているものが多くありました。今年度よりこれらの保育教育士としての専門研修の所管を教育委員会に移管しています。そのことにより、キャリアステージに応じた共通の研修を実施し、専門性の向上を図ることが可能となりました。また、就学相談についても充実を図り、小学校への滑らかな接続を目指しています。本センターの研修係や支援係と連携しながら進めていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしく申し上げます。



幼児教育係の取組

○保育所・こども園・幼稚園の職員研修を一元化しました！

- ・各種研修会・・・職員のキャリアステージに応じた共通研修を構築し実施します。
- ・要請訪問・・・幼稚園、こども園への要請訪問を継続するとともに、今年度より保育所等を対象とした「乳幼児保育における要請訪問」を実施します。

○「高松っ子いきいきプラン改訂版」の普及と活用を推進します！

- ・令和2年3月に「高松っ子いきいきプラン改訂版」が策定されました。0歳児から小学1年生までの教育・保育の充実のため、各種研修会において、本プランを活用します。施設内・校内研修においても、積極的な活用をお願いします。
- ・「高松っ子いきいきプラン改訂版」活用推進協議会で、さらに効果的な活用方法を協議します。



○就学前教育と小学校教育の接続を強化します！

- ・アプローチ・スタートカリキュラムの作成を推進する等、就学前教育と小学校教育の滑らかな接続に取り組みます。
- ・教育相談等による特別支援教育の接続を目指します。

教職員研修トピックス

～Zoomによる研修・要請訪問～



本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月末までは、集合研修が軒並み中止されているところですが、初任者研修や中堅教諭等資質向上研修などの法定研修においては、代替課題を設定し、ビデオ会議システムによる代替研修も実施しています。初めての試みなので、各校における研修場の確保や環境設定など、様々な面でお手数をおかけしたと思います。試行錯誤を繰り返しながら、よりよい研修となるよう今後も努めてまいります。

また、校内現職教育や初任者の要請訪問が本格的にスタートしました。特に、初任者の要請訪問において、初任者研修の時間削減を補っている各校の取組の充実を実感しました。「教員は学校で育つ」ことを念頭に、今後とも校内におけるOJTが機能するような取組をお願いします。



学習に関する現職教育サポート事業

近年OJTを通じた教員の資質能力の向上が求められていることから、各学校が取り組む現職教育を支援していきます。また、それぞれの学校の特色や工夫を紹介していく予定です。

<指導者> 香川大学教育学部 准教授 岡田 涼 先生

<協力校・研究テーマ>

高松市立鬼無小学校「自己の考えを広げ、深め、協働しながら学ぶ喜びを感じる児童の育成」

高松市立香川第一中学校「自ら判断し、未来を切り拓く生徒を育てる生徒指導のあり方」



T E N S 内部ホームページが生まれ変わりました！

情報を最速で届け、共有するための場所です！

校務用パソコンでインターネットにつなぐと、T E N S のホームページが立ち上がります。

すべての先生方に有益な情報をいち早く、一人でも多くの先生方に情報を届けるための場所になりたいと思っています。今後も先生方のお役に立てる情報を発信していきたいと思っておりますので、一日一度はT E N S のホームページを確認してください。



小学校の新しい教科書には、QRコードが掲載されているのはご存じですか？

1～6年生の教科等のQRコードをまとめています。

S V 5 サーバなどに入れて、授業でお試ください



「GIGA スクール構想」学校・授業が変わります。

昨年12月、国によりGIGAスクール構想が掲げられました。簡単に言うと、**子ども一人ひとりが端末をもち、それを支える高速ネットワーク回線を整備していく**構想です。数年かけて実現する構想でしたが、新型コロナウイルス感染症による休校時において、さらに加速させることが求められています。

本市においては、本年度中に、小中学校の教育用ネットワークがG I G A 対応に替わる予定です。(一部の学校は変更なし)数日間、工事のために学校にご迷惑をおかけすることがありますが、どうしても避けては通れない工事ですので、ご理解・ご協力をお願いします。

また、端末に関しましては、先日も新聞報道がありましたように、現在のところ3人に2台程度の割合で導入準備を進めております。一気に整備が進むことで、教室の景色が変わると思いますが、令和の時代を創る教育を築き上げていけるよう、ともに取り組んでいきたいと思っております。



プロモーション動画(文科省)

実証実験の連続 ～ビデオ会議システムの活用～

技術革新によりめまぐるしく変わる社会。これまで作り上げてきたシステムを見直さざるを得ないことが数多くあります。その一つが、ネットワーク回線の問題です。休校時に、ビデオ会議システム「Zoom」でどのくらいスムーズにつなぐことができるのか、実証実験を繰り返しました。

現在、通常の業務を行いながら高松市全体で80拠点程度であれば安定して使えることがわかりました。学校の方で使いたい場合は、総合教育センターまでご相談ください。

今後、第2波に備え、ネットワーク回線の改修と併せ、さらなる実証実験から様々な工夫や知恵を生み出していきたいと思っています。学校から研修会等に参加するために、環境設営等よりよい方法を考えていただきありがとうございます。



特別支援教育の推進

特別な支援を必要としている児童生徒への具体的な支援方法、他機関との連携、就学指導等について、TENSの内部ホームページ及び、外部ホームページにて情報提供を行っております。

新任特別支援学級担任のためのページ（内部HP）

特別支援学級担任のみならず、通常の学級担任の先生方にも役立つ内容が掲載されています。キーワードから関連情報へリンクされていて便利です。ぜひご覧になってください。

就学説明会・就学等教育相談会（外部HP）

令和3年度小学校入学予定の年長児の保護者向けに情報提供を行っています。学びの場の違いや就学の仕組み等について、パワーポイントの動画を使って説明をしています。

学びの場の選択については、本人や保護者の意向が最大限尊重されます。在校生についても、来年度の学びの場を考えるにあたり、特別支援学校や特別支援学級の見学や相談の機会が、今後増えてくると思っています。保護者の気持ちに寄り添った相談となるようよろしくお願いいたします。

保護者は、子どもの力を最大限伸ばすことができるように、いろいろな可能性を考えながら相談をしたいと思っています。十分に話を聞いた上で、各々の学びの場で学習や生活をするとしたら、「どんな支援ができるのか、できないのか」について丁寧な説明をお願いします。また、「できない」場合であっても、代替手段の検討等、合意形成が得られるように、前向きな話し合いを重ねていく必要があります。

不登校対策の推進

今、不登校児童生徒のことで悩んでいませんか？不登校問題の解決のためには、未然防止、早期発見、適切な対応が必要であり、先生方や学校だけではなく、保護者や地域、関係機関との連携が求められます。

ぜひ、当センターの不登校対策事業をご活用ください。

教育支援センター

学習活動のサポートや体験活動を通して、集団生活に慣れるとともに、学校復帰や社会的な自立を目指しています。

*開設日 月～金曜日(月・木は午前)

「新塩屋町 虹の部屋」 TEL:851-2011

所在地:高松市末広町 5 番地

「みなみ」 TEL:889-8900

所在地:高松市出作町 348 番地 6

ICT を活用した学習支援システム

不登校児童生徒やその傾向のある児童生徒を対象に提供している、学習支援システムです。

内容 インターネットに接続可能なパソコンを活用することにより、画像を見ながら自宅や別室登校の場において、児童生徒の興味関心や学習進度に応じた学習が可能です。

申請 学校から総合教育センターに所定の書類を提出し、申し込んでください。

フレンドシップ事業

体験活動や発表会を通して、友人や教員との人間関係を深め、社会性や自立心の育成を図ります。

フレンドシップ イン サマー

秋に延期予定

フレンドシップ 進路説明会

10月2日(金) 高松市総合教育センター

フレンドシップ イン オータム

10月23日(金) 高松市総合教育センター

不登校を考える会

不登校問題への理解を一層深めるために、大学教授や臨床心理士などの専門的なアドバイスを直接聞くことができます。(保護者や教員が参加対象です)

第1回 6月5日(金) 13:25～16:25(中止)

場所:高松市総合教育センター

第2回 9月3日(木) 13:25～16:25

場所:高松市総合教育センター

